

北マリアナ諸島海外安全対策情報
(2026 年 4 月～6 月)

1. 社会情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道及び公安局の報告等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況（件数）は、殺人（1 件）、強盗（0 件）、暴行・傷害（0 件）、性犯罪（0 件）、詐欺（0 件）、麻薬（1 件）、侵入窃盗（209 件）、窃盗（ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む。）（58 件）、その他犯罪（1 件）です。超大型台風シンラクが北マリアナ諸島に被害をもたらした後、商業施設等を狙った侵入窃盗が急増しています。公安局はパトロール等を強化すると発表していますが、ご自身でも施錠を確実に行之、その上で現金や金目の物の管理にもご注意ください。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

●5 月 1 日、サイパン島ガラパン地区の飲食店で、一緒に飲んでいた男 2 人が店を出てから喧嘩になり、殴り合いの大喧嘩に発展した。通報で駆け付けた警察官が意識不明で倒れている被害者を病院に搬送したが死亡が確認された。逃走した男はススペ地区で発見され、殺人の容疑で逮捕された。

●5 月 20 日、サイパン島ススペ地区の飲食店に何者かが侵入し、250 ドル相当の釣り銭の入ったキャッシュレジスターを窃盗した。

●6 月 7 日から 13 日にかけて、サイパン島コブラビルのジム施設に何者かが侵入し、電気室を破壊し、銅線、スポーツ用品等 1,000 ドル以上を窃盗する事件が起きた。オレイ地区のスポーツ施設でも、何者かが石を投げて窓を割り、施設内に侵入し、100 ドル相当のスポーツ用品を窃盗した。

●6 月 14 日、サイパン島ネイビーヒル地区の私立学校に、何者かが出入り口のゲートを施錠している鎖を切断して侵入し、ピックアップトラック、チェーンソー、高圧洗浄機、電気ケーブル等を窃盗した。犯人は後日逮捕された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題

特にありません。